



人間・水野敬也、作家・水野敬也の両方の面白さが凝縮された一冊

ブログ「ウケる日記」は、「夢をかなえるゾウ」の著者で知られる水野敬也の日常で本当に起きた出来事を、コメディドラマのようにエンターテインメントに表現したり、世の中の出来事や問題に対して水野敬也ならではのアイデアなどを伝えたりしている Ameba 公式の人気ブログです。

今回書籍化した理由として、著者の水野は「昔からサブカルチャー系の本が好きで読んでいたけど、最近はそういう本が少なくなってきたと感じました。そこで自分の日記を書籍にすることで本のサブカルチャーのジャンルを少しでも盛り上げられるきっかけになればと思いました」と、思いを語りました。

また、読者からもブログの書籍化への要望の声もたくさんあり、その声に応じてブログの内容に加筆・修正をおこない書籍化を実現しました。



下ネタがほとんどの内容でも女性からも支持を受ける水野ブログの魅力

書籍「ウケる日記」に収録されている記事は、ブログの中でも特に読者からの人気の高かったもので構成されています。「ウケる日記」のブログは、書籍「ウケる日記」にも掲載されている、2011年に起きたある事件をきっかけに再開しました(※1)。そしてこの事件は、下ネタ満載の内容で、それが理由で Ameba から削除されたと言われています。

水野敬也のブログはこのように下ネタもたくさん書かれているにも関わらず、更に言えば、今回読者からの評価が高かった記事で構成されている書籍の4分の1以上の内容が下ネタにも関わらず女性の支持を集めているのはなぜでしょうか。水野敬也の下ネタは、ごまかさない・かっこつけない潔さと、下ネタを使う際は言葉遊びを取り入れて表現したりしていて、読んでいる時も読み終わった直後も不快感を残さないところにあります。また、情景をコミカルに描くことでギリギリのラインを楽しく表現しているところに魅力があります。

「ウケる日記」の魅力は、このように下ネタをも嫌われないエンターテインメントに仕上げる作家・水野敬也としての文章表現力だけでなく、人間・水野敬也の行動力と考え方にもあります。自分が思い描いた卒業式のあり方を実現するために大学の卒業式で起こした「錦野あきら事件」や松屋で盲目のお客さんに話しかけてみたことで得られた「240円の授業」など、日常を面白くしていく水野敬也の行動力や、東日本大震災後に世の中に一石を投じた「生きてるだけで不謹慎」、「震度ゼロの恐怖」、「正しい花見のやり方 2011」をはじめとする、物事を俯瞰して見た上で本質を突いていく、世の中のおかしい部分への指摘とユーモラスな解決策を提示した考え方が評価を得ています。

※1 2008年6月まで楽天ブログでブログを掲載していました。

ブログ未公開!水野敬也がこれまでの人生で最も衝撃的で、 一番読んでもらいたい事件「富士急ハイランド事件」を収録

書籍「ウケる日記」では、水野敬也が最も読んでほしいと思いながらも、長すぎたり衝撃的過ぎたりする内容のためブログで公開できなかった「富士急ハイランド事件」を収録しています。この「富士急ハイランド事件」は1日に多くの出来事が起きすぎて50ページ近くにも渡るちょっとした物語作品のようになっています。

「ウケる日記」は、水野敬也を知らない人でも、**水野敬也という人間に興味を持たざるを得ない面白さ**が詰め込まれています。これまでの水野敬也作品とは違った、等身大の「人間・水野敬也」の姿を感じていただき、クスッと笑ってもらえたらと思っています。そして、水野敬也の生き方から、**人生を面白くするヒント**を得ていただければと思っています。

【書籍詳細】

【タイトル名】ウケる日記
【著者】水野敬也
【本体価格】1,380円(税抜)
【発売日】2015年4月17日
【判型】四六並製
【ISBN】978-4-905073-12-3
【出版社】文響社

【掲載内容】

オナニー事件。アメブロ削除事件。ウケるESの書き方。錦野あきら事件。生きてるだけで不謹慎。震度ゼロの恐怖。正しい花見のやり方2011。ポスティング界の島耕作。水野の顔はアリカナシか問題。タイト事件。テナガ事件。自分フロンティア。ジャー水野。かわいそうなチャッピー。絶賛プロジェクト(仮)。神の住む町、神谷町。おみくじ事件。240円の授業。世界一伝えたい下ネタ。未公開日記 富士急ハイランド事件。

著者プロフィール



水野敬也

愛知県生まれ。慶応義塾大学経済学部卒。著書に『夢をかなえるゾウ3ブラックガネーシャの教え』『人生はニャンとかなる!』『人生は200っと楽しい!』『それでも僕は夢を見る』(画・鉄拳)『ウケる技術』『四つ話のクローバー』『雨の日も、晴れ男』『大金屋』などがある。

恋愛に関する講演、執筆は恋愛体育教師・水野愛也として活動し、著書に『LOVE理論』『スパルタ婚活塾』、講演DVD『スパルタ恋愛塾』がある。また、DVD作品『温厚な上司の怒らせ方』の企画・脚本や、映画『イン・ザ・ヒーロー』の脚本を手掛けるなど活動は多岐に渡る。

公式ブログ「ウケる日記」<http://ameblo.jp/mizunokeiya/>

リリースの問い合わせ先
株式会社文響社 広報担当

TEL 03-3539-3737/FAX 03-3539-3738
E-mail info@bunkyoisha.com